

▶地下鉄車両の“寢床”橋本車両基地 車両の留置やメンテナンスが行われる施設には見学ルートが設けられ、市民に開放されている。そばを流れる室見川や背景にそびえる飯盛山との調和も考えられたデザイン。  
 🚶地下鉄橋本駅2番出口から徒歩4分。



▼市民の散歩ルート・室見川河畔 室見川の河川敷は美しく整備されており、朝晩に散歩やジョギングをする人の姿が多く見られる。  
 🚶地下鉄橋本駅2番出口から徒歩6分。



▲水と緑の干隈中央公園 近くの芝生公園(1ページに掲載)や池、野球場などと合わせて、西南の杜湖畔公園として整備される計画が進んでいる。  
 🚶地下鉄野芥駅2番出口から徒歩10分。

ちょっと足をのばせば 家族で楽しめる 福岡市油山市民の森 福岡市を見下ろせる展望台やアスレチック、牧場などがあり、楽しみ方はさまざま。自然に親しみながら1日を過ごせる。近くには油山観音もある。  
 🚶地下鉄福大前駅1番出口を出て福大病院東口バス停からバスで15~30分。



▲祭りも盛大な菊池神社 鎌倉末期の武将・菊池武時がこの地で戦死したことにちなんで、1869年に菊池神社として筑前黒田家によって建立された。  
 🚶地下鉄七隈駅1番出口から徒歩3分。

▲心が落ちつく福岡東洋陶磁美術館 平成11年にオープンした中国・朝鮮・日本の貴重な観賞用陶磁、茶陶が公開された美術館。日本庭園や茶室も備えている。入館料一般800円。  
 🚶地下鉄七隈駅1番出口から徒歩1分。



▲閑静な陸軍基地 九大六本松キャンパス裏手の谷公園を進むと、緑の中に静かにたたずむ墓地がある。  
 🚶地下鉄六本松駅1番出口から徒歩10分。



▲散歩にぴったりの梅光園緑道 以前この辺りを通っていたJR筑肥線の線路跡が整備されたもの。  
 🚶地下鉄六本松駅1番出口から(入口まで)徒歩5分。

▲欄干が目をはきく福井川筑肥橋 ユニークなデザインの橋は平成5年に完成したものだ。  
 🚶地下鉄六本松駅1番出口から徒歩5分。

▼曲線が印象的な六本松駅 波打ったような出入口の屋根は背面にある脊振山の曲線をイメージしたもので、周囲の緑ともよく調和している。



橋本

24分

次郎丸

22分

賀茂

21分

野芥

19分

梅林

18分

福大前

16分

七隈

14分

金山

13分

茶山

11分

別府

9分

六本松

8分

▶外環状線沿いの次郎丸駅舎 ガラスとレンガを使用したコンパクトな出入口など、斬新なデザインで周囲のランドマークに。



▼風情あふれる次郎丸3丁目の白壁通り 美しい白壁の民家は、地元の人たちの手入れのたまもの。周囲の建物も町並みに調和するよう配慮されている。  
 🚶地下鉄次郎丸駅2番出口から徒歩5分。



◀団地の中にある梅林古墳公園 5世紀後半のものと考えられる前方後円墳は現在は公園となり、子どもたちの遊び場に。  
 🚶地下鉄梅林駅2番出口から徒歩6分。



▲地下鉄七隈線沿いのお地藏さん 地元の人の手入れが行き届いたお地藏さん。  
 🚶地下鉄茶山駅1番出口から徒歩4分。

▶駅が近くて便利な城南体育館 競技場、弓道場、トレーニング室、健康体育相談室などを備えた体育館。毎月第3月曜日(休日の場合は翌日)は休館。  
 🚶地下鉄茶山駅2番出口から徒歩1分。



▲広大な福岡大学キャンパス 約2万人もの学生を擁する大学のキャンパスは大学祭などのイベントで市民に親しまれ、薬用植物園もある。  
 🚶地下鉄福大前駅1番出口から徒歩3分。

▶別府橋もとに立つ大木 福岡市指定の保存樹木。樹種はくろがねもち。  
 🚶地下鉄別府駅3番出口から徒歩2分。

ちょっと足をのばせば ▶▼芸術の香り漂う音楽・美術の森 九州交響楽団の本拠地の末永ホール(右)。ミュゼ・オダ(下)は福岡出身の洋画家・織田廣喜の作品を展示。入館料・大人500円、高校生200円、小学生100円。  
 🚶地下鉄別府駅2番出口から徒歩18分。



▲学生たちを見守る中村学園正門 国道202号沿いの歩道は美しく整備され、緑豊か。堂々とした正門は大学のシンボル。  
 🚶地下鉄別府駅1番出口から(正門まで)徒歩3分。